



OKAYAMA Y'S MEN

NO.2

AUG
2024



STRATEGY 2023



THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

REGION

ワイズメンズクラブ国際協会西日本区



JAPAN WEST



CONTENTS

PAGE 3

7月例会報告

石原会長、長寿部長のキックオフとなった7月例会。11月の部会に向けて良いスタートを切ることができました。

PAGE 7

瀬戸山陰部評議員会報告

オンラインで開催した今年度第1回目の部会の報告です。

PAGE 4-5

特別寄稿：わたしとYMCA

この度広義会員となった三浦活文さんの思いの丈を書いていただきました。

PAGE 8

YMCAニュース

9月に実施する西日本豪雨災害支援リフレッシュキャンプへのご寄附のお願いです。

PAGE 6-7

STRATEGY 2032

今月のテーマであるStrategy2032のポイントを要約しています。ご確認ください。

PAGE 9-10

今後の予定

8月例会、9月例会に加えて、部会やYYYフォーラムなど、意義深く、楽しい集まりがいっぱい

7月第2例会報告

と き：7月16日(火)19時～21時

ところ：ミュージックバーOMS（岡山市北区表町）

テーマ：感謝と慰労の会

参加者：リアル 25名（会員16名、ゲスト10名） オンライン 9名 合計34名

司 会：石原・長寿

7月第2例会は、11月9日に開催される「瀬戸山陰部部会」において行われる「中心市街地一斉落書き消去」活動を見据えて、この活動の開拓者である岡崎久弥氏を卓話者に迎えて「街の落書き調査活動から見えてくるもの ～今、市民として生き始めるとは～」と題したご講演をいただきました。

落書きと言えばニューヨークの地下鉄の落書きはとても有名で、ニュースなどで大きく取り上げられていたことを覚えています。しかし、講演の冒頭で語られた 今から20年前まで、岡山市は「日本一の落書きシティー」という悪名をつけられていたとの話は衝撃でしかありませんでした。落書きに罰則を盛り込んだ「落書き禁止条例」が施行されたのは、全国でも岡山県が初めてだったことがそのことを物語っていますが、罰則だけではその事案を解決することは不可能だったので、岡崎さんやYMCAせとうちが、「岡山方式」と呼ばれる一斉消去など住民活動を広げたことで、ようやく沈静化したとのこと。どの様なところが落書きされやすく、どのように広がっていくか、など映像を使いながらわかりやすく説明してくださり、落書きが重犯罪に繋がっていることが理解できました。

今回、YMCAユースリーダーが多く参加してくださり、話しに耳を傾け、講演終了後は積極的に質問するなど、関心を持って下さったことは、ワイズを知っていただくことにもなり、とても有意義な時間となりました。

また、オンラインで参加して下さったワイズやユースリーダーの皆様、お一人お一人に一言頂きたかったのですが、時間の関係で叶わなかったこと、申し訳ありませんでした。

今回の話を聞き、11月の瀬戸山陰部部会・・・今までどこの部会でも行ってこなかった活動を、多くの皆様のお力をお借りしながらできるといいなと思っています。（長寿）



YMCAとわたし 三浦克文



父よ、あなたがわたしの内におられ、わたしがあなたの内にいるように、すべての人を一つにしてください。彼らもわたしたちの内にいるようにしてください。そうすれば、世は、あなたがわたしをお遣わしになったことを、信じるようになります。

(ヨハネ第17章21節)

上記の聖句は常に心にあります。私のワイズ・YMCA・日常生活の基盤となっているはずですが、実情が伴わず、日々反省しています。この聖句はYMCA・ワイズ会員となった時に心に響いた言葉です。

YMCAせとうちは小さな組織ですが、YMCAの理想を求めて活動し、リーダーたちが喜び・悩みを分かち合いながら子どもたちに接する姿に感動します。

1982年7月に蔵知武ワイズ、佐々木宜夫ワイズのスポンサーによりワイズ・YMCAに入会しましたが、岡山クラブ・YMCAの先輩方のほとんどが顔見知りであり、入会以前にも何か行事がある時には当然のように呼び出され、準備を蔵知武さんと手伝わされていました。

当時、母は岡山の祭り寿司を作るのが得意でした。時にはYMCA役員・ワイズ会員の集会のため、自宅にお招きし、寿司作りに新鮮な魚介類を近所の魚屋さん頼み、出来栄を楽しんでいました。皆さんはアルコール抜きで、笑い声とともにワイワイ、ガヤガヤ。

会員相互の親睦は図られていたのに、私が入会した時は、対外的な活動はほとんどなく、例会も古切手切りかギデオンの話などであり、それこそ話になりませんでした。ただ、YMCA会館が欲しいとの願望は口にしていたようでした。

このような時、1977年に蔵知武さんほか3名が入会。蔵知武さんは「このままでは面白くない」と仰り、クラブ・例会の充実のため1982年、川口慶行(ワイズ2世)、三浦克文(ワイズ2世)に声をかけてくださり、入会することになりました。

それでも、1988年頃まで細々活動を保っていました時に、蔵知ワイズほか、主メンバー3・4名が昼食を兼ね、食事所に集まり、クラブ活性化について検討を重ね、1999年度から3年間蔵知会長、1993年から3年間三浦が会長に就任し、6年間でクラブ全員が頑張り人を増やし、充実を図ることを決め再スタートし、そのお陰で、生き返ることができました。



1995年1月17日(火)阪神・淡路大震災が発生した時は新年例会日でした。刻々と報道されているテレビの映像に例会どころではなく、今後の対応を検討しなければなりません。おりしも佐々木宜夫ワイズは被災地の部長として東西両区を走りまわられました。岡山クラブは部長を支えながら、毎週のようにメンバーの2トンロングボデートラックをお借りし、被災地への必要な救援部物資を搬送し、帰りには被災地から不用品を持ち帰り、処分する。また、チャリティーコンサートやバザーでの収益金約100万円を神戸YMCAへ寄贈。岡山クラブはこのような活動ができるまでに成長しました。ワイズの活動にはYMCAスタッフ、リーダーの支援があったことは言うまでもありません。また、大林正治西部部長(宝塚)は度々岡山クラブを訪問され、親身になって岡山クラブを応援してくださいました。感謝。

1995年6月の20時ころ、元日本区理事岡本尚男(京都キャピタル)ワイズから突然電話があり、佐々木宜夫ワイズは初代西日本区理事にふさわしいので推薦したいとの言葉。エ……。言葉にならない。

後日、佐々木宜夫ワイズにお会いし、お気持ちを確かめたしました。答えは想像どおりの「イエス」。やはり、佐々木さんは困難な事でも頼まれたら嫌とは言わない素晴らしい人です。佐々木宜夫ワイズが理事就任に当たり、失礼ですが、経費が相当掛かります。岡山クラブでは理事を応援する資金はありません。佐々木メネットさんにそっと聞くと、保険を解約したとのことでした。それだけの覚悟で引き受けられたのです。



申し訳ない気持ちで一杯でした。それから蔵知武ワイズと相談し、プランを練り、全員割り当てられた仕事を果たし、YMCAスタッフ、リーダー、ユースの参加を頂き、区大会を盛り上げることができました。一生懸命に活動奉仕して初めて喜びがあり、感謝の気持ちが沸いてくる。

私がクラブ会長に就任した時から、多くの先達から声をかけていただき、教をいただきました。今井鎮雄さん、鈴木謙介さん、石坂哲郎さん、大林正治さん、岡本尚男さん、森田恵三さん、堀一行さん、近江岸健介さんには特にご指導をいただきました。私が気付いていないところや不足しているところもご指摘いただきました。感謝しています。私にとってYMCA・ワイズは生涯学習の場です。多種多様な人と関わりを持ちますが、どんな人からも教えられることがあります。そして私には必ず、付き添いが必要な時期が3年間がありました。食べ物にも制限があり、弁当を作りから例会・研修会・各種大会参加に付き添ってくれた裕子メネットに感謝しています。

私の体調から、日々の活動は制限があり、誠に申し訳ないことです。岡山クラブには新入会者が増えています。お互いに理解を深め、ともにクラブの成長に寄与していくよう祈ります。



YMI Strategy 2032

ワイズメンズクラブ国際協会（YMI）の「Strategy 2032」とは

- ・ワイズメンズクラブが、持続可能で公平な世界（ポジティブネットのある豊かな社会）を目指し、連帯と地域社会への影響力において卓越した組織となるための10年計画です。
- ・制定の目的は、YMIがその価値観と使命を共有する会員を増やし、YMCAとの強固なパートナーシップを築くことです。



○目標

- YMCAとの協働 : YMCAの世界的なパートナーとして活動します。
- 会員の連帯活動 : 価値観に基づいた包摂的な連帯活動を推進します。
- 多様性と奉仕 : 地域に根ざし、多様性を受け入れる活気あるクラブを形成します。
- 世界規模の存在感 : 100カ国、2,500都市・地域社会で強い存在感を示します。
- 若者との協働 : 若者が引きつけられ、その参画を契機に成長する組織となります。
- 健康、環境、教育 : これらの分野で目に見えるポジティブな影響を与えます。
- 持続可能な世界 : 公平で持続可能な世界のために行動します。





○重点分野

- 主体性と広報戦略 : 会員を引きつけ維持するための強く明確な主体性を確立します。
- クラブ連帯と活動 : クラブの連帯活動を活性化し、奉仕モデルを現代化します。
- 国際本部機能強化 : 国際的な協力関係を構築し、効果的な成長の仕組みを確立します。
- SDGs達成への貢献 : 国連の「持続可能な開発目標」に沿った活動を推進します。

○具体的なアクション

- リーダーシップ育成 : 会員の個人的および専門的なリーダーシップを強化します。
- 大規模キャンペーン : 健康、環境、教育に関する世界規模キャンペーンを実施します。
- 活動資金の調達 : 国際活動 (ASF、BF、EF、RBM、TOF) の資金を調達します。
- 新クラブの支援 : 新クラブの結成を支援し、成長を促進します。

○持続可能な世界のために

- YMIは、地域社会や国際レベルでの奉仕活動を通じて、持続可能で公平な世界の実現に向けて努力します。
- 特に、健康、環境、教育の分野での活動に重点を置きます。

○結 論

**「戦略 2032」は、
YMIがその使命を果たし、
次の10年に向けて
「持続的な成長と
社会的影響力を高めるための
包括的な青写真」です。
これにより、YMIは、
地域社会とグローバルな舞台で
前向きな変化を起こすことを
期待されています。**



瀬戸山陰部評議会速報

合計22名が参加しました

日 時：2024年7月15日(国民の休日・海の日)19:00～21:10

形 式：ZOOMによるオンライン開催

参加者：

八杉光春・山本和生・阪田悦喜・岩崎圭三郎・橋崎良治(姫路)

前田文夫・竹居洋子・三宅敬・魚住美保・橋崎恵子・竹内芳江(姫路グローバル)

野口純一・早川悟・杉野達也・後藤富貴子・澄田悦子・乗本業文・矢野正博・福永君二(米子)

石原康正・片山公美・高本久史・三浦信彦・市川愛・白鳥雅人・谷川明義(岡山)

長壽和子・高原良子・太田直宏(瀬戸山陰部)

昨年度の報告と決算が承認されました

2024～2025年度 部長方針・計画(案)について、提案通り承認されました。

- ①11月に実施する部会には、ぜひ多くの瀬戸山陰部の会員にご参加いただく。
- ②9月のE0Cシンポジウムはオンラインで行う。事業主任は来岡し、ZOOMにより配信する。
- ③3月の評議会は、3月29日(土)13時～15時で、オンラインにて実施する。
- ④25年1月のYYYフォーラムは、倉敷市自然の家にて1泊形式で実施する。
- ⑤各クラブの活動をマトリクス形式でまとめ、それぞれのお働きを可視化する。
「部はクラブに仕える」を合言葉に、1年間の活動を行う。

部則・細則一部変更の必要性について

今後一年間で実態に合わせた変更すべきものを抽出し、3月に決議、新年度より施行する。

2024年～2025年度 部会計予算について

- ①部活性化活動費
 - ・昨年どおり予算化する。金額に関しては全体を見渡して再度提案する。
- ②部会参加補助費
 - ・部としては、予算化しないが、クラブとして予算化することは其々の意思に委ねる。
- ③次期部長主査研修会(3月)の研修費補助
 - ・決議保留とし、再検討する。
 - ・主査について、個々の認識が大きく異なっているので、協議し合意形成する必要がある。
- ④今期9月EMCシンポジウム講師の実施費用補助
 - ・岡山にて配信するため、原案通り予算化し、執行する。
- ⑤広報費用の予算化について(ホームページ・パンフレット)制作
 - ・決議保留とし、再検討する。各クラブの実態と必要性をお伺いする。
- ⑥部会決算について
 - ・今年度は実施しない。
 - ・次年度以降の必要性を調査し、必要であれば年度内に再審議する。
 - ・実施に際しては、部則「第8条第4項(4)部会決算について」の変更の必要性がある。

なお、全体を通して以下のような意見が出された。

- ・いかに集めて、いかに再分配するかが部の役員の課題である。
- ・部活性化活動費を再分配する必要が果たしてあるのか?そうならば、「部費を下げる」ということを検討してはどうか?
- ・部のあり方について、主査の位置づけ等の認識がバラバラなので、討議する必要がある。

次期部長として福永君二さんを選出した。

西日本豪雨災害支援キャンプ開催にご協力ください。

YMCAせとうちは、こども希望基金を創設し、経済的困難状況にあるこどもたちをYMCAが実施するさまざまな活動にご招待しています。この度は、2018年以来継続して実施している西日本豪雨災害支援リフレッシュキャンプへのご寄付のお願いです。

目標額は50万円で、その目的は「西日本豪雨 被災家庭のこどもたちをYMCAキャンプに招待するため」です。ぜひ全国の多くの方々のご協力をいただければと願っています。

と き：2024年9月28日（土）～29日（日）

内 容：1泊2日／川遊び・キャンプファイヤー・自然観察など

対 象：年長（5歳）児・小学1～6年生（40名・こどものみの参加）貸切バスにて移動
＊延べ700名の真備・平島のこどもたちをリフレッシュキャンプに招待しています。

2018年の発災以降、被災したこどもたちのためのリフレッシュキャンプを実施してきました。しかしその後、新型コロナウイルスが世界的にまん延し、大勢の人が集まるキャンプ自体ができなくなりました。その結果、豪雨災害地区である倉敷市真備と岡山市平島のこどもたちに会う機会が減ってしまっていました。しかし一昨年の秋、3年ぶりに被災地のこどもたちを招待するキャンプを実施することができました。今年は9月にリフレッシュキャンプを実施し、被災地のこどもたちをご招待することを計画しました。会場は「国立吉備青少年自然の家」です。総勢40名のこどもたちと15名のリーダーで、楽しい1泊2日を過ごしたいと思っています。どうぞご協力のほど、よろしくお願いします。

募金方法

コングラントという会社の寄附システムを使って
オンライン募金を実施中です。

以下の2次元バーコードをスマホで
読み込んでいただき、ご協力ください。



24年度前期 第2例会の予定

8月例会

と き：8月17日(土)11:00～14:00
ところ：信愛教会
内 容：平和祈念礼拝・流しそうめん・燻製作り

9月例会

と き：9月17日(火)19:00～20:30
形 式：EMCシンポジウム、入会式、懇親会
ところ：ミュージックバーOMS
講 師：清水さん（EMC主任）

10月例会

と き：10月15日(火)19:00～20:30
ところ：ミュージックバーOMS
講 師：岡本宣雄(川崎医療福祉大学講師、評議員)
内 容：高齢化社会について考える

11月例会 瀬戸山陰部会に合流

と き：11月9日(土)10:00～17:00
ところ：岡山教会・中心市街地・クレド岡山
内 容：ユースチャレンジ 街の落書き消去

12月例会 クリスマス例会

と き：10月15日(火)19:00～20:30
ところ：岡山ビューホテル（予定）
説 教：延藤好英さん(フリーランス牧師、評議員)

1月例会 YYYフォーラム（宿泊新年例会）

と き：1月18日(土)～19日(日)
ところ：倉敷市自然の家
内 容：森の手入れについて学ぶ・こどもと交流



岡山ワイズメンズクラブ 8月第2例会



8月17日(土)
13:00～16:00
会場：岡山信愛教会・オンライン
<https://x.gd/iQYIs>
ID: 812 9740 7884
パスコード: 8UKxmq

ワイズメンズクラブ・YMCA合同企画
みんなで楽しく納涼例会 流しソーメンと燻製づくり
～YMCAの働きを知る。平和について考える。

YMCAファミリー・サポートステーション職員とともに



岡山信愛教会とYMCAせとは、宣教協約を結び、家族の支援をする働きとして「ファミリー・サポートステーション」を協働で運営しています。東山電停の周辺は、自然がいっぱい。しかもかの有名な岡山孤児院がかつてあった場所です。その歴史にも意味がある教会に現在50名のこどもたちが日々通ってきています。特徴的なのはその保育形態。「もりのようえん」と名付けられたその活動のねらいは、幼児期こそ自然の中で五感を通して遊び、学ぶこと。おかげさまで多くの保護者の方々から喜んでいただいています。

今回はそのステーションを運営しているスタッフのみなさんの日頃の労を労い、共に流しソーメンと燻製を堪能したいと想います。どうぞ奮ってご参加ください。

信愛ファミリーサポートステーション
リーダーのみなさん



みなさん、こんにちは。私たちは毎日信愛教会に集い、こどもたちと一緒に日々楽しく過ごしています。今回ワイズのみなさんが信愛に来てくださると伺い、とても驚くとともに、嬉しい気持ちでいっぱいになりました。ぜひ共に語らい、私たちの働きへをご理解ください。

お問い合わせは、こちら どなたでも参加可能です。
TEL 086-223-1509 URL <https://setohime-ymca.org> 

岡山ワイズメンズクラブ 9月第2例会



9月17日(火)
19:00～20:30
会場：ミュージックバーOMS・オンライン
<https://x.gd/iQYIs>
ID: 812 9740 7884
パスコード: 8UKxmq

ワイズメンズクラブオンライン配信企画
持続可能なワイズメンズクラブ運営を目指して
～認知・理解・共感・参画の100%促進で前進を。

ワイズメンズクラブ国際協会 瀬戸山陰部EMCシンポジウム

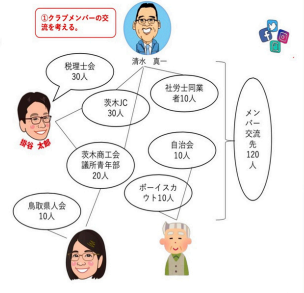
ワイズメンズクラブやYMCAには、横文字が多いので、とっつきにくい、そんな言葉をよくお聞きします。大変申し訳ありません。十分にうまく翻訳してお伝えしきれない執行部の力不足を感じます。では、今回テーマに掲げているEMCとは何なのでしょう？以下にその意味を記します。

E = Extension (クラブ数の増加)
M = Membership (会員数の増加)
C = Conservation (会員の育ちの支援)

つまりEMCとは、健全なクラブ活動を維持し、その結果ひとりひとりの会員の育ちが促進され、ワイズ運動が地域に徐々に広がっていくことです。

そのために毎回の例会や活動が楽しく充実したものであることが重要で、その結果、参画している誰もが生き生きと活動できる場を創造し、新たな人との出会い、運動が継続していくこととなります。

このシンポジウムを通して、共に理想的なクラブライフを通じ、充実度を上げることを深く学びあいたいと思っています。



①クラブメンバーの交流を促します。

清水 真一さん

ワイズメンズクラブ西日本区 EMC主任
大阪茨木ワイズメンズクラブ
社会保険労務士

清水真一さん

みなさん、こんにちは。オンライン上でみなさんとお会いできることをとても楽しみにしています。私は今期このような事業方針を立てています。①知名度を地域等で50%向上させる。②活動を地域等で25%理解してもらい、③活動に地域等で20%共感してもらい、④活動に地域等で5%参画してもらい、⑤活動に参画してもらった人から100%入会してもらい。そのための作戦を共に学びましょう。

お問い合わせは、こちら どなたでも参加可能です。
TEL 086-223-1509 URL <https://setohime-ymca.org> 

各部会の予定について



24年度 瀬戸山陰部会ご案内(第1報)

岡山市中心市街地 落書き一斉消去活動

Y's×SDGs Youth Action2024 協働企画

11月9日(土)

参加費：7,000円

11:00～17:30

日本基督教団岡山教会・岡山市中心市街地
TKPガーデンシティ岡山(クレド岡山4階)
*JR岡山駅よりタクシーで5分



詳しいご案内は、第2報(5月発行予定)にて。

お問い合わせは、こちら

TEL 086-223-1509

URL <https://setohime-ymca.org>



ワイズメンズクラブ瀬戸山陰部 24年度部会開催要項

日時:2024年11月9日(土)11時～17時30分

集合場所:日本基督教団 岡山教会(JR岡山駅よりタクシーで7分)

- 第1部 岡山教会 → 岡山市中心市街地 → 岡山教会
第2部 岡山教会
第3部 TKP ガーデンシティ(クレド岡山4階 岡山教会より徒歩5分)
解散 TKP ガーデンシティにて、現地解散

- 活動 第1部 Y's×SDGs Youth Action 2024 (11時～13時)
オリエンテーション、ユースとともに、落書き一斉消去活動
お弁当・休憩 (13時～14時)
第2部 記念礼拝、シンポジウム (14時～15時)
ユースによるシンポジウム「落書き消去活動の意義」
第3部 友情を深める懇談会 (15時30分～17時30分)



服装 汚れても良い服をご持参ください。帽子、靴も含めてベンキまみれになります。
*手袋、カッパはご用意します。お着替えは教会にて可能です。

持ち物 着替え、災害支援募金(任意)

交通 岡山駅からタクシー・バス・路面電車にて来てください。

参加費 7,000円(昼食弁当・懇親会費・活動費・保険料などを含みます)

申込み QRコードよりお申し込みください。締切は9月末日です。

岡山市中心市街地 落書き一斉消去活動とは?



街の落書きに、知らん顔していると...

どんどん広がっていく、青少年へ悪い影響がでる、
犯罪をまねく。
そして、街が荒れていく。

だから、気づいた人みんなで、対応する。

ニューヨークを「犯罪の街」から「家族連れにも安心な街」に変貌させる道筋をつけたことで有名なジュリアーニ氏。市長就任後に取り組んだのは「地下鉄の落書き」の一掃だった。ジュリアーニ氏には信念があった。小さな犯罪を徹底的に排除していくことで、ニューヨークは綻びを見逃さない街として生まれ変わること。初めは馬鹿にされた取り組みだったが、数年後に彼の信念は実を結び、殺人、暴行、強盗といった凶悪な犯罪が激減した。地下鉄の落書き対策が大きな成果を生んだのである。今、あなたの街は大丈夫ですか?

部	開催日	曜日	開催地・会場	ホストクラブ	案内・登録
中部	2024年9月28日	土	ホテルブラ王山	名古屋グランドパス	・
びわこ部	2024年9月8日	日	ホテルニューオウミ	滋賀蒲生野	・
京都部	2024年9月7日	土	ウェスティン都ホテル京都	京都トップス	・
阪和部	2024年9月14日	土	シティプラザ大阪	大阪サウス	・
中西部	2024年10月26日	土	ホテルクライトン新大阪	大阪西	・
六甲部	2024年11月2日	土	ホテルヒューイット甲子園	西宮	・
瀬戸山陰部	2024年11月9日	土	岡山教会 TKPガーデンシティ	岡山	・
西中国部	2024年8月31日	土	半月庵～錦川清流鵜飼船	岩国みなみ	・
九州部	2024年10月5日	土	ホテルメルパルク熊本	熊本むさし	・



ワイズメンズクラブ国際協会
第28回
西日本区大会

Y'S SLOGANS

岡山クラブ 会長 石原康正

○YMCAと共に楽しくワイズ活動！

Let's enjoy Y's Lives with YMCA.

瀬戸山陰部 部長 長寿和子（岡山クラブ）

○チーム瀬戸山陰 どうなるか？ではなく、どうするかを考えよう。

～さあ、動こう！ 自働・共働 ～

Let us not just worry about the future, but think about what we should do.

～Let's take action together with our friends in the Seto-San'in region!

西日本区 理事 鵜丹谷剛（神戸クラブ）

○つなげよう地域と世界、YMCAと共に Connecting Local to the World with YMCA

○楽しもうフェロウシップをポジティブに Enjoy positively our fellowship

アジア太平洋地域 会長 Joan Wong

○大きなインパクトを起こそう

Make a Great Impact

○大胆に、信念をもって奉仕しよう

Be Bold and Serve by Faith

国際協会 会長 Charming Shen

○太陽の輝きと笑顔

Sunshine and Smile

○簡潔さは美

Simple is Beauty

2025

6.14 sat.

SMILE. IMPACT. CONNECT.

■ 会場 ANA クラウンプラザホテル神戸

ホストクラブ：神戸クラブ・西宮クラブ・神戸西クラブ・神戸ポートクラブ・宝塚クラブ・神戸学園都市クラブ・芦屋クラブ